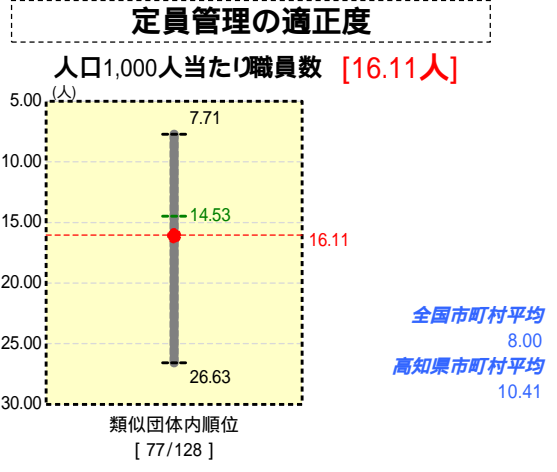
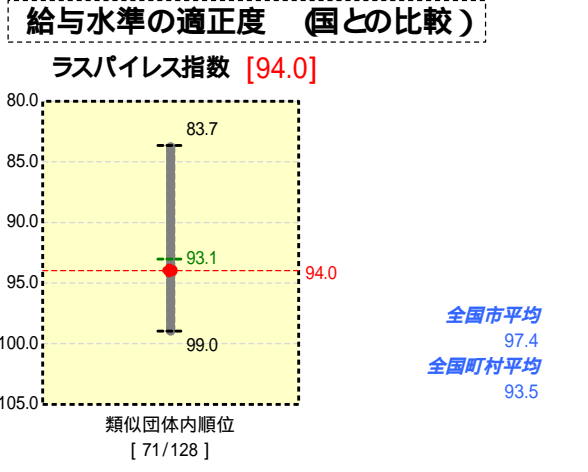
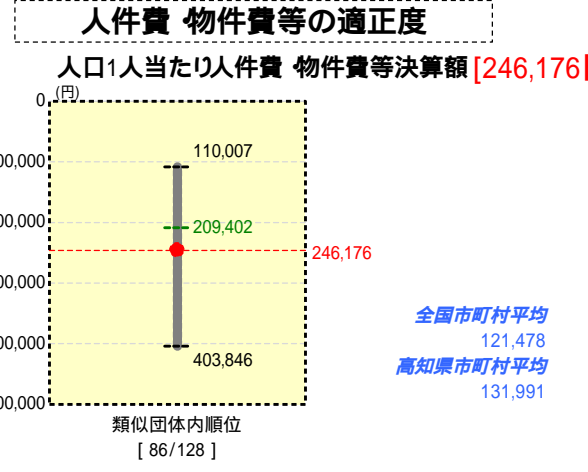
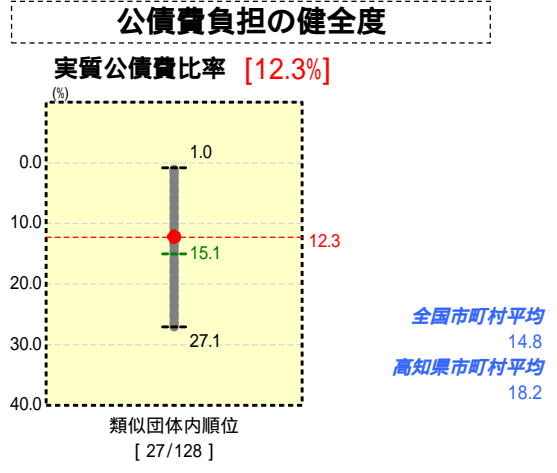
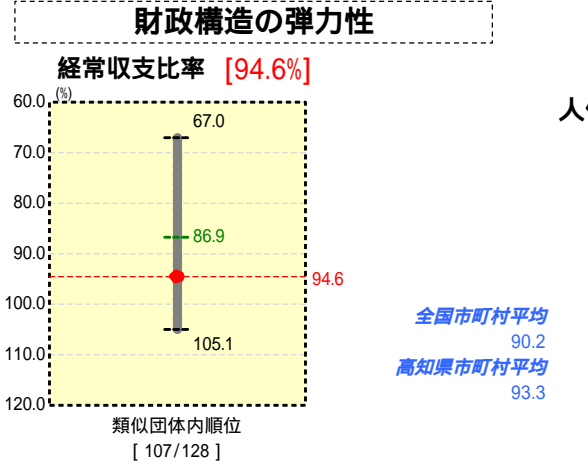
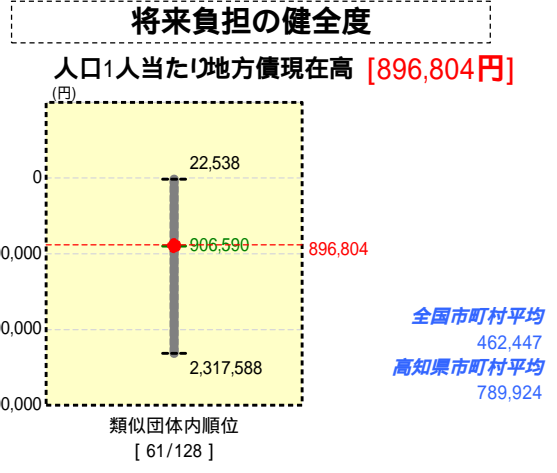
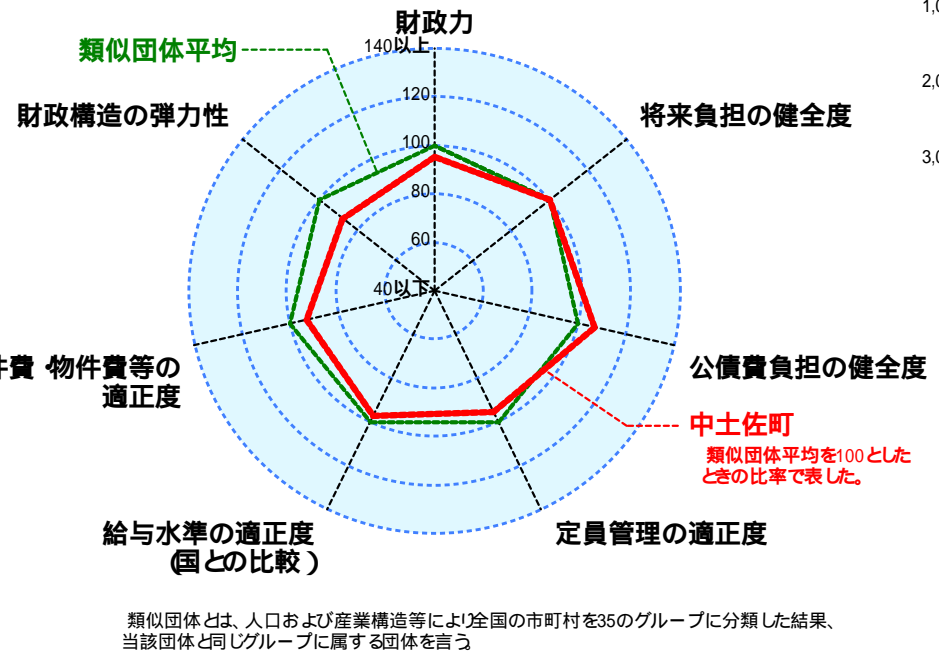
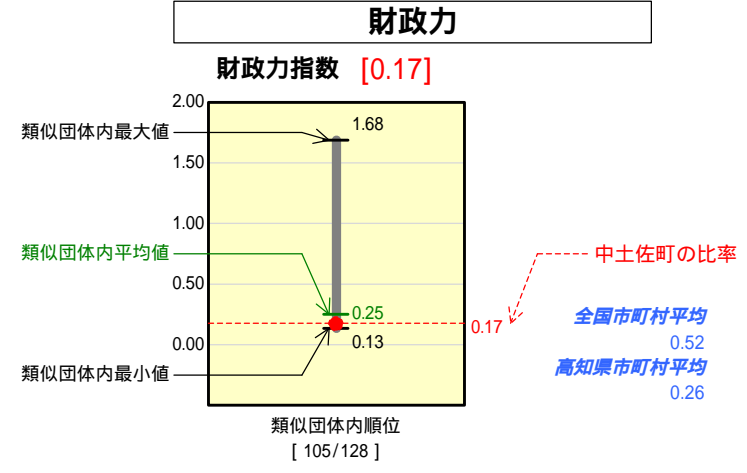


市町村財政比較分析表(平成17年度普通会計決算)

高知県 中土佐町

人口	8,688人	(H18.3.31現在)
面積	193.19	km ²
歳入総額	7,157,684	千円
歳出総額	6,953,792	千円
実質収支	133,382	千円



人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

経常収支比率 全国市町村平均、高知縣市町村平均とも上回っている。経常経費面では、公債費が18年度にピークを迎えており、その後は減少傾向にあるものの、扶助費、繰出金等が対象者、給付費の増により増加しており、経常経費の削減にはつなげていない。また、物件費や補助金等の見直し、削減に努めているが、繰出金等の上昇が著しく、結果として経常収支比率の削減には厳しい状態が続いている。

実質公債費比率 全国市町村平均、高知縣市町村平均とも上回っているが、現状では、18年度に償還額のピークを迎えるため、実質公債費比率の増加が見込まれている。今後は、徹底した事業の優先順位等の明確化により、地方債の計画的な発行に努める。

ラスパイレズ指数 類似団体内平均値を若干上回っているものの、職員の給与カット(%)の実施により県内でも、突出して高い水準ではない。今後も、引き続き給与の適正化に努める。

人口1人当たり地方債現在高 全国市町村平均、高知縣市町村平均とも大幅に上回っている。現状では、18年度に償還額のピークを迎えるため、残高も減少傾向にあると思われるが、今後は、徹底した事業の優先順位等の明確化により、地方債の計画的な発行に努める。

人口1,000人当たり職員数 全国市町村平均、高知縣市町村平均とも上回っている。町村合併後、新町での定員適正化計画を早急に作成し、計画に沿った定員管理に努める。